

合併後を考える

茂田 信三 議員

○合併後の旧市町間の溝ほどのくらい埋まったと考えるか。

質問 住基カードの発行は水海道のみ。粗大ごみについては水海道地区は無料で回収、石下地区は個人で運び料金も自費で支払い。給食センターの件では、事前に十分な説明があるべきではないか。子供一人当たりの食単価も格差がある。合併したのだから同じものを出すべきと考える。他、格差と思われるものは何点くらいあるか示せ。

常総広域事務組合では平成24年度からの粗大ごみ有料化計画が進められている。

答弁 (市民生活部長) 粗大ごみについては水海道地区は電話申込みにより月7点まで無料収集。石下地区では持込み及び支払いも個人、あるいは自費によるシルバークラウドセンター委託となる。その他の一般ごみは水海道地区では1枚10円の袋を自費購入。石下地区は年間100枚の可燃袋・20枚の不燃用袋を各家庭に配布している。金額換算すると年間6,000円となる。一方、

月議会に提案し、説明申し上げ議決をいたさず案件である。また、給食費については若干の差異があるため一元化後協議し解消を図っていききたい。

(市民生活部長)

窓口事務の違い、格差については二つある。外国人登録とパスポート申請である。外国人登録は登録原票方式により原本で修正をするため、保管している水海道庁舎のみとなる。パスポートについては有効期間が長く取得手続きの頻度が高く、水海道庁舎のみで判断した。

その他の質問事項へ
○入札の件について



住基カード発行機

国道294号線の渋滞を考える

篠崎 孝之 議員

○つくば下総広域農道及び土浦坂東線について

質問 つくば下総広域農道の古間木から国道294号までが竣工する。また、土浦坂東線の三妻橋から国道294号線までも近年開通の予定で進んでいる状況であるが、両線とも国道294号線でT字路になる。その部分の4車線化ができていない状況であるが、どの程度の交通量あるいは渋滞を予想しているか示せ。

答弁 (都市建設部長) つくば下総広域農道については今月末に供用開始の予定である。県道土浦坂東線については常総工事事務所によると、平成24年中の開通を予定していることである。

開通後の国道294号線の渋滞予想であるが、広域農道との交差点付近は4車線化されていないが右折車線は両方にあり大きな渋滞は発生しないと考える。土浦坂東線との交差点付近は4車線化が完了し右折車線もあるため、同じく大きな渋



国道294号線と広域農道の合流地点

滞は発生しないと考える。なお、国道294号線的全線4車線化は進捗中であるが、早期完成に向け引き続き県への要望を積極的に行っていく。

(再質問) 広域農道について

はつくば市側の途中までできています。小貝川に橋を架けて供用開始しないのか。まっすぐつなげばなお、渋滞は防げるのにどうして、この部分のみよけているのか。見解を示せ。

(再答弁) (都市建設部長) 広域農道については都市建設部の所管ではなく、あくま